

TTC標準
Standard

J T - G 1 1 3

音声処理による伝送劣化

Transmission impairments due to
speech processing

第 1 版

2003 年 4 月 23 日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE



本書は、(社)情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を(社)情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、
転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目 次

< 参考 >	3
1 . 標準の概要	4
2 . 本標準で規定する内容	4

< 参考 >

1 . 国際勧告等との関係

本標準は、2002年5月に国際電気通信連合電気通信標準化部門（ITU-T）SG12 会合において勧告化されたITU-T 勧告 G.113 に準拠している。

2 . 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1 オプション選択項目

特になし

2.2 ナショナルマター項目

特になし

2.3 原標準に対する変更項目

特になし

3 . 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第1版	2003年4月23日	制定

4 . 工業所有権

本標準に関わる「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで御覧になれます。

5 . その他

(1) 参照する主な勧告、標準等

TTC 標準 : JT-G107、JT-G711、JT-G712

ITU-T 勧告 : G.100、G.108、G.109、G.168、O.132、P.833、Q.551、Q.552、Q.553、Q.554

その他 : ETSI ETR 250

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である ITU-T 勧告によっている。

具体的な規定内容は ITU-T 勧告を参照する必要がある。

6 . 標準作成部門

網管理専門委員会

1．標準の概要

本標準は、デジタル音声伝送システムで生じる伝送劣化に関するガイダンスを提供し、TTC 標準 JT-G107 で規定されている E-Model による通話品質評価を行う際に使用するパラメータを規定する。本標準で規定されるパラメータは、低ビットレートコーデックによる符号化歪主観品質劣化を表す I_e 、PCM 系コーデックの量子化歪単位である q_{du} 、コーデックのパケット損失耐性を表す B_{pl} 、および利便性などによるユーザ評価向上を見込む補正項 A である。

2．本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の ITU-T 勧告による。ITU-T 勧告中で参照している標準は表 1 - 1 に示す標準に置き換えるものとする。

ITU-T 勧告 G.113 : 「Transmission impairments due to speech processing」(05/2002)

表 1 - 1 本標準で置き換えて参照する標準

ITU-T 勧告中の参照先標準	本標準で置き換える標準
ITU-T 勧告 G.107(2002)	TTC 標準 JT-G107
ITU-T 勧告 G.711(1988)	TTC 標準 JT-G711
ITU-T 勧告 G.712(1996)	TTC 標準 JT-G712